

第2回異分野融合若手研究者の会 開催報告

2024年9月28日、第2回異分野融合若手研究者の会を無事開催することができました。本会は、甲南大学のSPRINGスカラシップ研究学生9名の企画により実施されたものです。SPRINGプログラムの目的である「トランスレーショナル研究を推進できる人材の育成」に貢献する取り組みとして、幅広い分野の若手研究者が一堂に会し、交流を深めました。来年度以降も引き続き開催を予定しており、詳細が決まり次第、大学ホームページ等でご案内申し上げます。

第2回異分野融合若手研究者の会を終えて

第2回異分野融合若手研究者の会では口頭発表21件、ポスター発表41件の講演が行われました。本会は、JST次世代研究者挑戦的研究プログラム（SPRING）に選ばれた甲南大学大学院博士後期課程の学生9名によって企画・運営が行われました。本会の目的は、さまざまな分野の若手研究者が研究発表を行い、専門分野を超えた交流と情報共有を促進することでした。その結果、生物学、化学、物理学、計算科学、心理臨床学などの多岐にわたる分野の計83名の参加者が集まりました。発表においては口頭発表、ポスター発表ともに常に活発な議論が交わされ、大変有意義な時間となりました。

また、企業ブースも設置し、7社の企業にもご参加いただきました。企業の研究開発や人事担当者と直接意見交換を行うことで、企業が求める人材像や研究内容について理解を深める貴重な機会となりました。

最後に、本会にご参加いただいた皆様には、忙しい中お越しいただき誠にありがとうございました。

来年度もさらに充実した内容で本研究会を開催する予定ですので、皆様のご参加を心よりお待ちしております。引き続き、どうぞよろしくお願い申し上げます。

異分野融合若手研究者の会 実行委員 田中進太郎







撮影：Yoshinori Nakata